
土屋です。よろしく。

おっ茶

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

土屋です。よろしく。

【Nコード】

N4619P

【作者名】

おっ茶

【あらすじ】

『土屋愛子。バリサク吹いてます。よろしく。』

普通の中1が成長して、引退するまでの、等身大ストーリー。

部活にうちこむ愛子の、笑いあり、涙ありの日常を、お届けします。

第1話・朝練（前書き）

私の経験をもとに、作っています。

吹部の方も、そうでない方も、是非とも読んでください。

では!!どうぞ

第1話・朝練

土屋愛子。

バリサク吹いてます。

よろしく。

「おはようございますー!!」

秋野中吹奏楽部の朝練は、この挨拶から始まる。

先輩たちが、一年生たちの作る列の間を、部室に向かって、歩いて行くのだ。一年生たちは、挨拶をしながら頭を下げる。

三年生は引退して、もういない。

二年生が引っ張っている。

吹奏楽部の朝練は早く、7時30分くらいから始まる。

私はサクスパート。三年生が引退して、現在は5名。

アルトサクスの一年生・町田美波と高野美希。

テナーサクスの二年生・如月ゆかと、一年生・伊東明日香。

そして私がバリトンサクス一年生・土屋愛子。

最近の私は少し、スランプ気味だ。

上手にリードがふるえなくなつて、納得のいく音が出ないのだ。

あと、アンブシュアが出来ない。

だけど、自慢できるのは、譜読みがはやい事。
サックスの一年生の中では、一番かも知れない。

- - - . . .

なんだかんだで、朝練が終わった。

「起立、気をつけ、礼!!」

『ありがとうございます!』
各自、教室に向かった。

そんでもって、授業受けて、午後練へ。

第1話・朝練（後書き）

おっ茶です。よろしく。

私も現役の吹奏楽部で、バリサク吹いています。

いつも私は、銀魂の小説書いてますので、銀魂以外の小説を書くのは、初めてです

銀魂の小説も、ご覧ください！！

更新は遅いですが、何卒、よろしくお願いします！

green tea、

おっ茶でした

第2話・授業が終わって（前書き）

第2話です^^

第2話・授業が終わって

「こんにちは！」

午後練もこの挨拶から始まる。

私のクラスは帰りの学活が、早めに終わるので、一番乗りで部室に行く事が多い。

『ガララララッ』

午後練のときの部室は開いている。

譜面台、楽譜、メトロノーム、そしてバリサク。

サックスの練習場所に持って行くときに、パーカスの先輩とすれ違った。

「こんにちは！」

「こんにちは。」

挨拶をする。

部室に行く、吹部の友達とすれ違う。

「愛ちゃん、重そうだね 頑張れ！」

「頑張るー！」

だけど、さすがに重い。

クラの練習場所で、一回、荷物を下ろした。

すると、明日香が部室に向かう途中だった。

「あー！愛子、ごめん！すぐに楽器取ってきます！」

「はい。」

明日香はいつもそうだ。私が荷物を持つてると、慌てながら謝るのだ。

「お待たせ、愛子。メトロ持つよ！」

「うん、ありがとう。」

そうして、サックスの練習場所に向かった。

第2話・授業が終わって（後書き）

第3話、考えなきゃ…

更新、遅れそうです

すいませーん！！

世界の中心で、謝らさせて、頂きます。

「すいませーん！！」

m (— —) m m (— —) m m (— —) m

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4619p/>

土屋です。よろしく。

2010年12月13日01時25分発行